

## 令和3年度のアサリ放流が終了しました

11月10日に三枚洲にアサリを10t放流し、これで今年度の放流は予定どおり終了しました。今年度の放流状況は下表のとおりで、合計51.2tとなります。

アサリの放流は昭和59年度から行っている事業ですが、放流の前後には生息環境の改善のため、桁網や腰巻籠を用いた海底耕耘を行っています。固く締まった海底をほぐすと同時に、底砂内に酸素を供給して、アサリだけでなく多様な底生生物の棲める環境への改善を促します。今年度は10月末時点で三か所の浅場で延べ139 haを耕耘し、放流が終わった後も年度末までに合計235haを耕耘する予定です。



放流及び海底耕耘の場所



船に積み込まれる放流アサリ（11月、三枚洲）



アサリ放流の様子（6月、羽田沖浅場）

令和3年度 アサリ放流実績（トン）

放流場所 \ 月	4月	6月	9月	10月	11月	計
三枚洲	8	10			10	28
羽田沖浅場		7.2				7.2
多摩川河口			8	8		16
計	8	17.2	8	8	10	51.2